

キャンププログラムに参加する上での注意事項 (新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点より)

日頃より当法人の活動に多大なる御理解と御協力を賜り誠にありがとうございます。

キャンプ実施にあたり、新型コロナウイルスの感染を防止し、参加者の皆さまが安心してご参加いただくために下記内容をご確認、ご協力をよろしくお願いいたします。

1. 参加する上でのお願い

次に該当する場合はキャンプ参加をお控えくださいますようお願い申し上げます。

- ①キャンプ当日朝に検温し 37.0 度以上（あるいは平熱比 1 度以上）
- ②発熱や咳などの風邪症状や咽頭痛、息苦しさ、味覚・嗅覚がない、などの症状がある場合
- ③ご家族に①②の症状がある方がいる場合
- ④陽性者または濃厚接触者に該当した場合

2. 活動時の感染防止対策について

〔1〕運営上の感染防止対策について

- ・ 定期的な検温と健康チェックの実施。
- ・ 食事の際などアルコール消毒の設置。
- ・ 飛沫感染防止のため、講師・スタッフのマスクの着用。（3密時）
- ・ 換気の悪い密閉空間とならないようテント、宿泊部屋の換気。
- ・ できる限り少人数でのグループ分けを行い、野外活動を実施する。
- ・ 各自、手洗い・うがいを促す。
- ・ 野外活動時以外は、可能な限りマスクを着用する。
- ・ 各施設のガイドラインに従った利用を第一に、感染予防に努める。

〔2〕各ご家庭にてご協力をお願いいたします。

- ・ 受付時の健康チェック。（**前日の夜と当日の朝の体温**についてお知らせください。）
計測を忘れた場合は参加できませんので予めご了承ください。
- ・ 送迎は最少人数にて実施（可能な限り）。
- ・ タオルなど物品の共用、飲料の共有はしないこと。
- ・ ご家庭でも、「咳エチケット」「至近距離での会話は避ける」「むやみに手で口や鼻など顔に手を触れない」「唾や痰をはくことは行わないようにする」などの感染予防についてご指導をお願いいたします。

〔3〕マスクの着用に関して

マスクを着用しながら運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があります。気温が上昇し熱中症になる可能性も考慮した上で、野外活動中のマスクの着用は、講師と相談の上、当日の状況を見て判断するものとし、キャンプ中はマスクの予備や、外したマスクを入れるための袋の持参にご協力ください。

3. もしも感染が疑われる方が発生した場合

運営スタッフ並びに参加者の中に感染が疑われる方が発生した場合は、参加者の皆さまの安全確保のため、以下の内容にあらかじめご了承のうえ、ご参加くださいますようお願いいたします。

- ・ 参加者内もしくはスタッフ内で感染が確認された場合には、保健所に報告し、対応についての指導を受け、その旨を皆様に周知いたします。
- ・ 感染の疑いがある方とともに活動していた方は、その後2週間、体調の変化や他の方への接触等にお気を付けください。
- ・ スタッフが濃厚接触者と確定された場合は、7日間出勤停止し、健康観察を実施いたします。
- ・ 状況により、一定期間の活動停止となる場合がございますので予めご了承ください。

4. 自粛要請時の対応について

緊急事態宣言の発令及び外出自粛要請が発令された場合は誠に残念ながら、中止となります。その場合、参加費は全額ご返金となります。また、キャンプ開始後であっても感染状況の変化により、その後の安全なプログラム運営が見込めないと判断した場合は、プログラムを中止する場合がございますので、予めご了承ください。また、状況によってはご参加いただく皆様に事前に抗原検査にご協力をお願いする場合がございますので、予めご了承願います。

以上

感染拡大防止に向けて、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。